

週刊「観光経済新聞」創刊70周年記念  
論文コンテストの入賞作品を、10月3日  
号から順次掲載しています。

# 創刊70周年論文コンテスト特別賞

新型コロナウイルスによる自粛規制も一段落した日曜日の昼下がり、従業員が誰もいない、電灯も点いていないホテルのロビーで訪ねてくる友人を待っていた。数え切れないほどの客を迎え、送られた。新型コロナウイルスが観光産業、中でも旅館経営に与えた影響はあまりにも大きい。眠れない夜を経験して意識は薄れはなかった。

「枝振りの良い松の木を見ておいたからね。」と、その友人は屈託のない口調でたたきながら言った。アローバルをたたくように友人を待っていた。数え切れないほどの客を迎え、送られた。新型コロナウイルスが観光産業、中でも旅館経営に与えた影響はあまりにも大きい。眠れない夜を経験して意識は薄れはなかった。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

## 私の旅館経営

近兼 孝休氏



【筆者略歴】昭和13年5月14日生。37年3月香川県立香川高等学校卒業。37年有限会社丸忠設立、代表取締役。48年株式会社香川ホテル代表取締役社長。平成20年同社代表取締役会長。香川町観光協会会長、このほかに温泉旅館ホテル協同組合理事長、香川県観光協会副会長、日本観光旅館連盟副会長、日本旅館協会会長などを歴任。内閣府地域活性化推進部、四国こころの観光大使大任推進協議会常任顧問。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

立地条件と設備の悪さをカバーしている。当時の若い社員が前を見ず後ろを振り返る。当時の若い社員が前を見ず後ろを振り返る。当時の若い社員が前を見ず後ろを振り返る。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。

なかつたのを幸いに野球にのめり込めたい。父や母の希望もあって料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。料理仕出して、料理に明け暮れる時が多々出た。